

広報 にいかっぷ

2012 2013

12・1

No 563

新冠町ホームページ

<http://www.niikappu.jp>

Eメール

info@niikappu.jp



キッツダンス

～Ni・SPO ダンス&ヨガ教室より～

12月22日、レ・コード館で新冠町体育協会(Ni・SPO)主催による「ダンス&ヨガ教室 inにいかっぷ」が行われました。

ダンスの指導を行ったのは、日高管内で活動しているプロダンサーの「TOMOE」さんで、この日は、「ヨガ教室」「キッツダンス教室」「ジャズダンス教室」が行われ、子どもから年配者まで楽しく汗を流していました。

謹んで新春のお慶びを申し上げます

新冠町長 小竹 國昭



町民のみなさん、新年明けましておめでとうござい
ます。

みなさんにおかれましては、心新たに輝かしい平成
25年の新春をお迎えのこととお慶び申し上げますと
もに、目ごろより町行政に対するあたたかいご支援と
ご協力に対し、厚くお礼申し上げます。

さて、昨年のわが国を振り返りますと、長引く景気
低迷に加え、東日本大震災からの復旧・復興、原発と
エネルギー問題、TPPへの対応や領土問題など、
待ったなしに解決すべき多くの問題を抱える中、政治
に対する国民の期待や信頼が著しく低下した年だった
ように思われます。

このような中、7月・8月に行われたロンドンオリ
ンピックにおいて、日本選手団の活躍は目覚ましいもの
があり、日本のメダル獲得数は過去最高を記録するな
ど、日本国中が明るい話題につつまれました。

当町においては、黒毛和牛の生産・経営の核となる
「和牛センター」が4月に稼働したほか、企業誘致事業
として推進しております「日高食肉センター」も、
平成26年春の操業に向け建設工事が着手されたのをほ
じめ、東日本大震災を教訓として、防災・減災のため
に必要な避難計画や施設・設備の整備、快適な住環境や
地球温暖化対策を個人・家庭が率先して取り組むこと
を促進するための、住宅リフォームや新エネ省エネ導
入助成事業など、多くの町民の理解と協力を頂きなが
ら事業が遂行されました。

一方まちの産業に目を転じますと、軽種馬の売れ行
きは少しずつ回復傾向にあります。生産コストに見
合った販売額となっていない状態が続いており、漁業
にいたっては、総漁獲高に占める割合が大きい秋サケ
において、不漁だった昨年よりも更に落ち込み、漁獲
量・漁獲高ともに過去5年平均の5割にも満たない状
態となっているなど、第一次産業は大変厳しい状況に
あります。

しかし、黒毛和種素牛・肥育牛の販売額が初めて六億
円を突破したほか、みついし牛枝肉共励会において五
嶋日出さんが出品した黒毛和牛の最優秀賞受賞や基幹
作物であるピーマンの販売高が七年連続三億円を突破
また、競馬界においてはバカバカファーム生産の
デイープブリランテ号が、当町産駒としては18年振り
に日本ダービーを制覇するなど明るい話題も多くなり
ました。

本年におきましても、引き続き景気の低迷が懸念さ
れますが、産業振興やまちの活性化と、当町に暮らす
全ての人がキラリと光輝くまちを目指し、全力で取り
組んでまいりたいと考えておりますので、町民のみな
さんのご協力とご理解を賜りたいと思えます。

結びに、町民のみなさんにとりまして、迎えられま
した新しい一年が最良の年でありますよう心から祈念
いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



第4回 定例会

議会

12月11日に招集された第4回定例町議会は、12月14日、全日程を終えて閉会しました。今定例会では、小竹町長、杉本教育長の行政報告のほか、平成24年度の補正予算案等が審議されました。その主な内容についてお知らせいたします。

人

事

●固定資産評価審査委員会委員の選任
12月23日をもって任期満了となる眞野康彦委員の後任に、引き続き同氏が選任同意されました。

補正予算

●平成24年度一般会計
平成24年度新冠町一般会計予算は、既定の歳入歳出予算額に3972万8千円を追加し、総額を54億2454万1千円としました。

《歳出補正の主なもの》

生活路線バス維持費補助金	938万円
氷川生活センター用地購入費	417万円
乗馬施設移転計画経営分析調査業務委託料	263万円
住宅リフォーム助成金	700万円
学校管理用備品購入費	102万円

町長行政報告

●11月27日発生暴風被害
11月26日夜半から27日の午前中にかけて、発達した低気圧が北海道上

空を通過した結果、日高地方では観測地点4か所で最大風速の観測記録を更新するなど、暴風による被害が各地で発生いたしました。
えりも町えりも岬では最大瞬間風速が42.1メートルを記録し、新ひだか町でも観測史上最大の27.9メートルを記録したとのことであり、11月26日、午後9時過ぎには暴風波浪警報が発令されましたが、新冠町におきましても27日早朝から倒木による交通障害の報告が入り始めたことから、町道のパトロールを開始し、同時に交通事故防止と交通の確保を図るため、町内事業者の協力を得ながら倒木処理を行ったところであります。



▲暴風で破損した本町多目的交流センターの屋根

また、破損した屋根や倒木により電線が断線したことにより節婦地区400世帯、高江から新冠沢にかけて一部地域の250世帯で停電となり、住民の生活への影響も心配されましたが高江から新冠沢にかけては8時20分、節婦地区も11時40分には完全復旧することができ深刻な事態に至ることはありませんでした。
27日の午後には風も収まり被災状況を確認したところ、公共施設や民間施設を含めて被害が発生してありますので暴風被害の状況について報告をいたします。

まず、公共施設の建築物の被害ですが暴風による屋根破損や看板倒壊、車庫のシャッター破損、公営住宅の灯油タンク囲いの倒壊等の被害が25件、町道関係では倒木による交通障害発生が10件、崩土除去等3件となっており、これらの被害総額は概算で986万7千円となっております。

おり、この度の暴風による被害総額はおよそ1531万7千円となっております。

また、早朝から風が強まった27日は通園・通学する子どもたちの安全を考慮し小中学校は臨時休校、認定こども園ド・レ・ミは臨時休園とし、デイサービスセンターについても利用者の送迎の安全を考慮し臨時休業の措置をとりました。

以上のように公共施設等で暴風による被害が発生したり、一部サービスの利用ができない事態にはなりましたが、幸いにも大きな事故や被害に至ることはありませんでした。

なお、この度の暴風災害における公共施設の災害復旧経費については、本定例会に追加補正予算として提案する予定としております。

平成24年度一次産業の概況

新冠町農協及びひだか漁協取り扱いの販売実績によりご報告申し上げます。

《農産部門》

水稲は全道的に作柄が良く、本年の作柄は「やや良」という結果でありましたが、本町では良品質となりましたものの、収量は前年を若干下回り、反収は前年比約0.9%減の316キロとなりましたが、販売単価は12.

4%増のキロ当たり223円となり、販売額も1380万7661円増の1億5561万832円となりました。ところで、
なお、一等米出荷比率においては、穀類集出荷施設の能力が活かされ、今年度も全量100%となり単価の向上に寄与しているところであります。
《と菜部門》
そ菜関係の総販売額は、前年を274万9050円上回る4億7752万5442円となっております。
基幹作目でありますピーマンは、作付農家が4戸増え、作付面積、収量ともに前年を上回りましたが、販売単価が前年並みの金額に下がったため、販売額は前年比1.6%減の3億6146万8958円となっております。

《軽種馬部門》

軽種馬生産であります。市場の取引販売実績では売却頭数は182頭で前年比10頭の減となりましたが、売却率においては1.7%増、売却額では993万円増の7億9129万5千円となりました。
一頭平均価格では、前年を27万8千円上回り、434万8千円となりましたが、市場上場に係る検査経費やコンサイナー、種付け料など様々



▲町有牧野で肥育されている黒毛和牛

な生産コストが上昇傾向にあり、経営を圧迫している状況になっております。
《酪農部門》
酪農においては、生産戸数が1戸減少しましたが、飼養頭数が増加したことから、乳量は前年より85トン多い8764トンとなり、乳代も2995万9千円多い6億8561万4千円となっております。

《肉用牛部門》

肉用牛においては、主力の黒毛和牛の素牛販売において、売却頭数が前年より5頭少ない1036頭になったものの、売却単価が増加し、販売額は前年より2898万1千円多い4億4255万8千円となっております。

肥育牛販売においては、肥育頭数の増頭が進み前年対比41頭増の143頭、販売額では3325万6千円多い1億1621万5千円となりました。
交雑種においては、素牛と肥育の販売頭数及び販売額ともに前年度を上回り、素牛の販売頭数は前年対比202頭増の841頭、販売額は1億6297万7千円で、肥育牛は前年対比20頭増の58頭、販売額は2294万円となりました。

《水産部門》

本年11月までの魚種別漁獲状況は、カレイ、シシャモなどの漁獲高が大幅に減少し、主力の秋サケにおいても海水温が高かったことにより漁獲量が前年の59.8%の270.2トんで、販売額は44.1%減の1億3737万1千円であります。

また、増殖事業を強化しております。また、増殖事業を強化しております。また、増殖事業を強化しております。また、増殖事業を強化しております。また、増殖事業を強化しております。

内科医師の採用

国保診療所の診療体制は、内科医師2名、外科医師1名の計3名の常勤医師により、内科・小児科・整形

外科・外科の4診療科を担当しておりますが、この度、永年、勤務されました石橋内科医師が本年度3月末をもちまして退任されます。

当診療所は町立の診療所として、地域に根づいた医療と保健・福祉との連携による予防事業を推進して行く上において、果たすべき役割は重要と考えておりますが、近年、特に厳しくなっている地域の一次医療機関における医師の確保等、医療の運営環境の中で、公共の福祉の増進と効率的な運営をより強く推し進めて行かなければならないことから、地域医療に関心が高く、率先して取り組んでいただける医師招聘について関係機関への照会等、協議を重ねてまいりましたところ、この度、道東の自治体病院に勤務されている内科医師との交渉がまとまり、当診療所に就任されることになりましたので、ご報告いたします。

内科医師としてお迎えする先生は、現在、広尾郡大樹町の国保病院に勤務されている梅津知文（うめつともふみ）先生であります。

梅津先生は、道立札幌医科大学卒業後、同大病院にて臨床、研究に従事し、主に腫瘍・血液・消化器科を専攻した後、留萌市立病院をはじめ、広尾町立国保病院、そして大樹

基づき、レ・コード館の音楽推進計画の反省を行い、更に啓発・情報発信を行い、町民のネットワーク形成により住民が元氣の出る事業を展開したいものと考えます。

近年、情報公開と説明責任が求められています。

そのためにも中長期的な見通しを展望しつつ、短期間の評価を繰返し、改善を重ねていくことが大切と考えます。

最後に地方分権一括法の成立のもとで、自ら考え・自ら行動する教育委員会として、住民の福祉のために二ノズを踏まえ必要な論議については、しっかりと深め、新冠町の町づくり・人づくりのために貢献したいと考えておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

学校教育の推進

はじめに「教育委員の活動」についてですが、今年度の教育委員の研修として11月8日に三笠市で開催された「小中一貫教育公開研究大会」に参加し、小学生と中学生が同じ教室で授業を受ける合同授業や小学校教師が中学生を指導する交換授業など、本町における小中一貫教育の可能性について研修を行ないまし

町立国保病院に勤務されております。現在の太樹町立国保病院には、12月まで勤務した後、直ちに当町に転居し、1月から診療を開始する予定であります。

梅津先生の着任によりまして、内科医師体制は3月までの間、2名体制から3名体制となりますが、今後においても全職員一丸となつて、一次医療機関である町立の診療所として良質な医療を提供し、みなさんから信頼される診療所運営に努めてまいりますので、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

教育長行政報告

はじめに、私は、9月24日に開催された第3回定例会におきまして教育委員として任命同意をいただき、10月18日開催の第9回教育委員会におきまして、辻本前教育長の後任として教育長に選任をいただいたところであります。

昨今、教育委員会は不要であるとの意見がございます。新冠町の答えは必要です。

あえて申し上げますと、新冠町教育委員会はこの長い歴史の中で、平成19年新冠中学校のTT事件以来、

た。

また、11月20日には、今年度から、中学校において実施した、武道の授業の様子を参観し、柔道の安全性について理解を深め、今後の取組について指導助言をいたしました。

さらに、各校の行事等にも積極的に参加し、学校の実態を踏まえた教育委員の活動を展開してきています。

確かな学力の育成

1つ目は、新冠中学校の公開授業研究会の開催についてであります。

これは、道教委の地域連携研修事業の指定を受けて行うものであり、教員の指導力の向上への重要な取組である公開研究会が、12月6日に開催されました。

「生徒が互いに学び合う授業と支え合う学級づくり」を研究主題に、1年生では技術、2年生では数学、3年生では理科の授業が行われ、生徒一人ひとりの主体的な活動を展開する授業となりました。

管内の教育関係者はもとより保護者、地域の方々の参観もあり、新冠中学校全職員一丸となつて創り上げた取組に高い評価が与えられ、開かれた学校、信頼される学校作りに向けて大きな一歩を進めることができ

これを機会に全力を挙げて信頼回復と教育内容の充実と真剣に取り組んでまいりました。

小学校の統合による学習環境の整備、家庭教育支援としての幼保一元化を目指したド・レ・ミの開設、ICTをはじめとする教育環境の整備、図書の実質、特別支援教育支援員の配置、教職員のミニ研修を始めとする研修に務め、何よりも事務の執行状況の点検・評価を行い、公表してまいりました。

このことは、小林委員長を先頭に辻本前教育長を中心とした素晴らしい体制があったからこそできたものと私は確信しております。

さて、今後の新冠町の教育行政の執行に当たりましては、年度途中で教育長が変わるといふこととありますが、本町としては平成24年度教育行政執行方針を着実に進めることが肝要と考えているところであります。

《学校教育》

学校教育では小中3校とド・レ・ミを加えた4校園体制を維持し、内容の改善・充実に努めること。「オール新冠」を目指して、校種間の接続の緊密化を図り、質的な充実を進めることとす。

ました。

また、12月3日には、新冠町教育研究協議会の第2次研究会が開催され、道徳部会をはじめとする授業公開があり、学力向上や命を大切にすることを指導方法等の研究協議が深められました。

教育委員会としましては、今後ともこのような教職員の研修が充実、継続されるよう、支援して参ります。

《学校訪問》

2つ目は、日高教育局の指導主事による学校訪問についてであります。

新冠小学校は10月4日、朝日小学校は11月8日、新冠中学校は12月6日に実施され、全体研修においては、指導技術向上に向けた取組と、各校の研究課題に即した研修など学校の抱える研修課題解決に向け、指導主事を有効に活用した研修活動が実施されました。

豊かな心身の育成

新冠小学校では10月19日に学習発表会が、朝日小学校では10月20日に学芸会が行われました。

「新冠遺産」についての研究発表や「生きる」ことの構成劇など工夫された内容でした。

また、新冠中学校では、10月4日、5日の両日、学校祭が行われ、第2

《こども園ド・レ・ミ》

平成23年度の開設以来、園長をはじめとする職員の努力により、予定より早いスピードで進み、ソフト面・運営面においても土台作りが完成しつつあります。あともう1〜2年で保育所から幼稚園への完全移行が完了するものと思われまます。

そのため、さらに職員の研修を深め、指導力の向上を図り、子育て支援としての機能を大いに発揮していきたいものと考えます。



▲認定こども園ド・レ・ミの様子

《社会教育》

現在の第6次新冠町社会教育中期計画は、平成23年から27年までの5か年計画であります。2年次に当たる今年度は、PDC Aサイクルに

日目では、今年もレ・コード館のステージで吹奏楽部の演奏と合唱コンクールが行われ、真剣な表情に對し来場頂いた多くの保護者や地域の方々からあたたかい声援を受けておりました。



▲10月19日に行われた新冠小学校学習発表会

また、キャリア教育については、11月14日に3年生全員が23事業所において職場体験を行うなど、将来の職業や自らの生き方について考える貴重な取組を進めました。

次に臨時休校についてであります。11月27日、発達した低気圧に伴う暴風により、小中学校及び認定こども園ド・レ・ミを臨時休校いたしました。

当日は、前夜からの強風が未明頃

から激しさを増し、住宅の屋根が剥がれたり、街路樹が倒れるなど、登校時における児童生徒の安全確保を図るため、また、朝日小学校では、停電により、暖房が確保できないことから、臨時休校としたものであります。

また、町の避難計画に基づき、新冠小学校、新冠中学校では、休み時間など様々な場面を想定し、避難訓練を実施し、児童生徒の防災意識を高めております。

認定こども園ド・レ・ミの教育・保育

《お遊戯会》

1点目は、11月17日、ド・レ・ミのおゆうぎ会をレ・コード館において開催しました。

園児たちは、会場を埋め尽くす多くの保護者や祖父母、地域の方々が見守る中、町民ホールのステージ一杯に日頃の教育・保育活動の成果を表現してまいりました。

また、おゆうぎ会で発表した演目を恵寿荘やあいあい荘、おうるの郷などの入所者の方々にも見て頂くため、それぞれの施設を訪問し、高齢者との交流を深め、開かれたこども園を目指して情報発信を行ってきております。



▲ 11月17日に行われたド・レ・ミのお遊戯会

《幼・小・中の連携》

2点目は、幼・小・中の連携についてですが、10月23日には、年長組の園児が、新冠小学校の学習発表会を見学し、小学校の雰囲気になれる取組みを行ったほか、今年も新冠中学校の3年生がド・レ・ミを訪れ、絵本の読み聞かせや折り紙の指導などの保育実習を行い、園児・中学生ともに貴重な体験・交流の場となりました。

このほか、保育士が、新冠小学校の参観日に参加し、保育所卒園児の授業の様子を参観するなど、幼・小・中の連携を深めております。

さらにド・レ・ミでは、昨年からは毎月、様々なケースを想定した避難訓練を実施し、幼児に対する防災教

育を推進しております。

社会教育の推進

《レ・コード館事業》

1点目は、レ・コード館事業に関わる取組についてであります。

9月24日、レ・コード館におきまして、「クラシックコンサート・音の森・オーボエ・ホルン・ピアノ」によるコンサートを実施いたしました。広く町民に呼びかけるとともに、高齢者大学の授業の一環として行い好評に終了しております。

10月2日～3日、出張レコードコンサートを実施しております。

今回のコンサートは、釧路芸術館、釧路市立図書館から依頼があり、芸術館においては、レ・コード館に所蔵しているビートルズの貴重なアルバム全作品の展示とレコードコンサートを併せて行っております。

市立図書館では、持参した蓄音機により、釧路にゆかりのある歌手等による蓄音機コンサートを実施し、両施設合わせ期間中740名が来場しております。

《文化活動》

2点目に、文化活動の取組についてであります。

新冠町文化祭、総合作品展が10月19日から21日にかけてレ・コード館

で実施され、14団体、3個人、224作品の出展がありました。

また、11月4日には芸能発表会が実施され、16団体が出場し、約300人の集客がありました。



▲ 11月4日に行われた芸能発表会

《生涯学習》

3点目に、生涯学習講座の取組についてであります。

9月26日第1回のプラスワンセミナーを開催いたしました。

「東日本大震災の現状と教訓」を演題に札幌市在住の災害ボランティアコーディネーターの吉崎氏を招き実施しております。

73名の参加者があり、東日本大震災の映像から、災害時における行動と対応について講演を行ったところ

です。

また、12月4日には第2回目として「子育て支援と地域づくり」子どもが健やかに育つために」を演題に北星大学准教授河野和枝氏を招き新冠町女性コミュニティ会議協力のもと、認定こども園ド・レ・ミにおいて子育ての環境と課題について講話をしていただきました。

《青少年》

4点目に、青少年の取組についてであります。

10月13日、放課後子ども教室特別事業として、町民センターにおいて「秋のおたのしみ広場」を開催いたしました。

子ども向け吹奏楽コンサート、読み聞かせの会びつくり箱による大きな絵本等、親子のふれあいをテーマに実施し、160名の参加がありました。

11月6日～10日の4泊5日の日程により、判官館青年の家において「学び・遊ぶ・つうがく合宿」を実施いたしました。

新冠小学校・朝日小学校の4、5年生を対象に27名の参加があり、早寝早起きの生活習慣を身につけるとともに、自分のことは自分でしっかりすることを基本に、学習時間や調理体験、スポーツ体験、道徳について



▲ 10月7日に行われた体育の日記念事業

の講話等を行っております。

また、昨年度の国内研修に参加した中学生が主体となり最終日のお別れ交流会の運営を行っております。

《社会体育》

5点目に、社会体育の取組についてであります。

新冠町体育協会が主催する、体育の日記念事業が10月7日に行われ、6日に開催を予定していたパークゴルフについては雨天のため中止になりましたが、ソフトボール、ミニバレーを実施し延べ参加者211名となり成功裏に終了しております。

育を推進しております。

社会教育の推進

《レ・コード館事業》

1点目は、レ・コード館事業に関わる取組についてであります。

9月24日、レ・コード館におきまして、「クラシックコンサート・音の森・オーボエ・ホルン・ピアノ」によるコンサートを実施いたしました。広く町民に呼びかけるとともに、高齢者大学の授業の一環として行い好評に終了しております。

10月2日～3日、出張レコードコンサートを実施しております。

今回のコンサートは、釧路芸術館、釧路市立図書館から依頼があり、芸術館においては、レ・コード館に所蔵しているビートルズの貴重なアルバム全作品の展示とレコードコンサートを併せて行っております。

市立図書館では、持参した蓄音機により、釧路にゆかりのある歌手等による蓄音機コンサートを実施し、両施設合わせ期間中740名が来場しております。

《文化活動》

2点目に、文化活動の取組についてであります。

新冠町文化祭、総合作品展が10月19日から21日にかけてレ・コード館

《図書プラザ》

6点目は、図書プラザの取組についてであります。

10月27日から11月11日までの読書週間中には、石川啄木没後100年の年になることから、石川啄木関連の資料展示、小学生を対象とした「1日司書体験事業」「アニマル号の特別巡回及び1日図書館長体験事業」や毎年恒例となっております「リサイクル市」「ブックコートフィルム体験事業」「映画鑑賞会」など各種事業を実施し、新たな利用者の拡大と利用促進に努めたところです。

《郷土資料館》

7点目は、郷土資料館の取組についてであります。

新冠の歴史や自然を様々な体験学習を通して学ぶことを目的に実施している郷土資料館探検・環境クラブでは、9月22日美宇地区において水田学習の収穫体験を行い、10月20日には「ふるさと文化財めぐり」と題し、町内をめぐるバスツアーを実施しております。

また、11月15日から30日には「ふるさと文化財」をテーマとした特別パネル展を資料館で行い、12月10日から14日、役場においても移動展として実施しております。

最後に、9月定例会において報告

条例

- 新冠町介護サービス事業条例等の一部を改正する条例
- 新冠町営住宅管理条例等の一部を改正する条例
- 新冠町道路の構造の技術的基準等を定める条例
- 新冠町高齢者、障がい者等の移動等の円滑化の促進に係る道路の構造に関する基準を定める条例
- 新冠町準用河川管理施設等の構造の技術的基準を定める条例
- 新冠町営住宅等整備基準を定める条例

おめでとう！レインボーダリア号 第37回エリザベス女王杯（GI）優勝

11月11日、京都競馬場で行われた第37回エリザベス女王杯で、西泊津の大栄牧場（浜口寛社長）で生産されたレインボーダリア号が、見事優勝を飾りました。

レインボーダリア号は初のGI勝利。大栄牧場にとっても、昭和34年に創業して以来、初のGI勝利となりました。

当日の京都競馬場の天候は雨。レースは重馬場という悪条件で行われました。

7番人気と人気薄のレインボーダリア号でしたが、重馬場で勝ったことがあるのは、同レース出走メンバー中レインボーダリア号だけでした。



レースは、道中後方で力を温存したレインボーダリア号が、最終コーナーを抜け直線に向くと、力強く一気にスタートをかけた。ゴール手前100メートル地点で先頭にたち、猛追する1番人気のヴィルシーナ号を首差で押し切り、見事一着でゴール板を駆け抜けました。

身体障がい自立更生者 日高振興局長表彰受賞

11月13日、海馬澤和子さん、小岩清さん、北上鉄夫さん、遠藤晃さんに、平成24年度北海道日高振興局長表彰（保健福祉関係）が贈られました。

この表彰は、身体に障がいがある方が対象で、その障がいを克服、自立更生して他の障がいの模範と認められる方々に贈られます。



身体障害者福祉協会において、長期にわたり役員として活躍されており、その功績が認められ今回の受賞となりました。

ま ち の 題 話

あれこれ

統計業務に貢献

町田勝雄さんに藍綬褒章

このたび、町田勝雄さんに、藍綬褒章が授与され、12月3日、香澤敏日高振興局長から勲記と勲章が伝達されました。

町田さんは、昭和38年に北海道農業基本調査の調査員に従事して以来、平成22年に行われた国勢調査まで47年間、50回以上の統計調査に調査員として従事されました。



調査内容の正確さや期限の厳守など、他調査員の模範となる調査員で、行政基礎資料の収集に多大な貢献をされました。

第8回みついいし牛枝肉共励会 五嶋日出さん最優秀賞に輝く

11月29日、みついいし農協で第8回みついいし牛枝肉共励会の褒賞授与式が行われ、五嶋日出さんが出品した「初照号」（父・安平照）が最高位となる最優秀賞に選ばれました。

同共励会は、えりも町、浦河町、新ひだか町、新冠町の生産者が「みついいし牛」として東京食肉市場に出荷している黒毛和牛の肥育技術の向上を目的に、毎年行われているものです。

今回は36頭が出品され、最優秀賞1頭、優秀賞3頭、優良賞5頭が選ばれました。

新冠町からは、五嶋さん以外にも、町有牧場で肥育された2頭の牛が出品され、優秀賞と優良賞を受賞するなど、当町の肥育技術の高さが証明される結果となりました。



新冠ほくと園チーム

ティールボール北海道知事CUP準優勝

11月4日、札幌ドームで行われた「第18回赤い羽根ティールボール北の甲子園大会北海道知事CUP」において、新冠ほくと園チームが知的障がい者チーム部門において準優勝を飾りました。

ティールボールとは、野球とよく似たスポーツで、野球と違うところは、投手がいらないところです。バッティングティールと呼ばれる細長い台の上に置いたボールを打ち競技を行います。

新冠ほくと園チームが参加した、知的障がい者チーム部門では、全道から35チームが参加し競技が行われました。

新冠ほくと園チームが決勝へ進出したのは7年ぶり。普段は施設等で仕事をしており、夜に役場横にある、レコードパークで猛練習したそうです。



陶芸作品450点完売！



11月10日、レ・コード館で新冠陶芸サークル（牛坂春子代表）主催の陶芸即売会が行われました。

会場では、時間前から約40人の行列ができ、1時間半程度でほぼ完売となるほど大好評でした。

売上金は、一部を東日本大震災の被災地に寄付しており、残りを次回作の材料代としています。

成年後見セミナー開催



11月22日、レ・コード館で「これで安心！老いじたく」と題し、成年後見制度講演会が開催されました。

成年後見制度とは、将来認知症などになった場合を想定し、元気なうちに信頼できる人と、財産管理や身の周りのことを頼んでおく契約をする制度です。

参加者は真剣な面持ちで講演を聞いていました。



12月7日
びっくり箱が国務大臣表彰を受賞

読み聞かせの会「びっくり箱」に、内閣府より「チャイルド・ユースサポート章」が贈られました。
この賞は、子育てと子育てを担う家族を支援する活動において、地域や社会に貢献された団体に贈られるもので、びっくり箱は、永年にわたる絵本の読み聞かせ等の活動が認められて今回の受賞となりました。



11月18日
手をつなぐ育成会が太鼓演奏を体験

知的障がい者の福祉増進を目的とした団体「手をつなぐ育成会」が、社会参加総合推進事業で和太鼓の演奏を体験しました。この事業は、知的障がい者の余暇活動を促進することを目的に毎年開催されているものです。
集まった約20人の参加者は、判官太鼓保存会メンバー指導の下、最後には曲を披露するまでに上達しました。

12月8日
市民劇団ど・こ〜れ新冠定期公演

今年で15回目となる市民劇団ど・こ〜れ新冠の定期公演がレ・コード館で行われました。
作品は、夢の中に出てきたお姫様を助けに大冒険が始まり、そのお姫様を捕まえようとする怪物、オバーク大魔王を退治するという内容。笑いあり感動ありの公演に、観客からは惜しみない拍手が送られていました。



11月22日
稲作振興会が新米60キロを贈る

新冠町稲作振興会（小田島栄会長）が、高齢者福祉施設おうるの郷と特別養護老人ホーム恵寿荘に、それぞれ新米60kgを贈りました。
贈った新米は、町内でのみ販売しているブランド米「判官伝説（ゆめぴりか）」で、今年は天候に恵まれ、大変美味しいお米に仕上がっているそうです。



12月12日
農業青年発表会

管内の農業青年が集まり「日高管内農業研究大会」がレ・コード館で開催されました。
この研究大会は、日頃の活動を発表するもので、新冠町からは、4Hクラブの赤田孟紀さんが「初産牛の販売価格の向上を目指して」と題し、自分が実践していることや経験したことについて発表を行い最優秀賞を受賞しました。



11月23日
宮城県山元町の復興支援事業に参加

東日本大震災で被災した宮城県山元町で行われた「第2回山元町ふれあい産業祭」に、新冠町商工会女性部員6名と町職員3名が参加し、町の特産品であるピーマンを使用した「うどん」や「ピザ」、「洋かん」などを販売しました。
なお、現在山元町には、震災復興支援のため町職員を派遣しています。（写真左 派遣職員の八木さんと山田さん）



新冠町立国保診療所は梅津医師の就任により、平成25年3月末までの間、常勤内科医師3名体制で内科診療に対応してまいります。

国保診療所に新しい医師が就任

内科医 梅津知史医師

新冠町国保診療所に、1月1日より内科医である梅津知史（うめつともふみ）医師が就任します。梅津医師は、札幌医科大学を卒業後、大学病院などを経て平成2年に十勝管内の病院に勤務。以来23年間近く十勝管内で生活しており、平成24年12月末まで大樹町立病院に勤務していました。出身の医局では、腫瘍、血液、消化器疾患を主に診ていましたが、現在は、検診や広く総合内科的な診療をしたいと思っているそうです。

家族は、奥さんと3人のお子さんの5人家族。お子さんは2人が社会人で、1人が大学生ということで、新冠町では奥さんと2人暮らしになるようです。



RJB定期演奏会
11月24日、レ・コード館でレ・コード館ジュニアジャズバンドの第6回定期演奏会が開催されました。
キッズメンバーからレギュラーメンバーまで総勢20名が出演し、素晴らしい演奏を披露してくれました。



合唱団Vol.1定期コンサート
11月17日、レ・コード館で合唱団Vol.1の定期コンサートが開催されました。
コンサートは5部構成で行われ、アニメソングなどで自慢の歌声を披露したほか、ピアノ独奏など終始観客を楽しませる内容となっていました。



ボジョレーヌーボー解禁
11月16日、レ・コード館の展望塔で「レコードとワインの夕べ」が開催されました。
この企画は、新冠町青年団体協議会が主催して行っているもので、参加者の皆さんは、ワインを飲みながら楽しいひとときを過ごしていました。

ご家庭における節電のお願い

冬の北海道において万が一電力不足になり、停電がおこると社会生活に甚大な影響を及ぼします。そうした事態を避けるため、国と北海道電力は平成22年度と比較して7%以上の節電を全道に要請しました。

～ご家庭で節電をお願いしたい期間・時間帯～

- 12月10日(月)～12月28日(金) 平日 16時～21時
- 1月7日(月)～3月1日(金) 平日 8時～21時
- 3月4日(月)～3月8日(金) 16時～21時

一般的な電気製品の節電ポイント

照明



- 不要な照明をできるだけ消しましょう。
- 照明のかさやカバーをこまめに掃除しましょう。

〈機器の定格消費電力の目安〉 白熱灯 54W
電球型蛍光灯 12W

テレビ

- 画面の輝度を下げましょう。
- 必要なとき以外は消しましょう。



〈機器の定格消費電力の目安〉 液晶テレビ50～150W

パソコン

- 省電力設定を活用しましょう。



〈機器の定格消費電力の目安〉 ノート型45W

掃除機

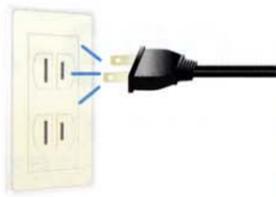
- 部屋の整理整頓をしてから掃除機をかけましょう。
- 集じんパックを適宜取り替えるのも効果的です。



〈機器の定格消費電力の目安〉 1,000W

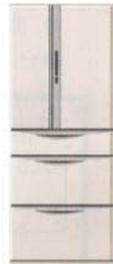
待機電力

- リモコンではなく、本体の主電源を切りましょう。
- 長時間使わない機器はプラグをコンセントから抜きましょう。



冷蔵庫

- 冷蔵庫の設定を控えめ(「弱」等)にしましょう。
- ※食品の傷みにご注意ください。
- 扉を開ける時間をできるだけ減らし、食品を詰め込み過ぎないようにしましょう。



〈機器の定格消費電力の目安〉 200～300W

電気ポット

- 長時間使わないときはプラグをコンセントから抜きましょう。
- 保温を避け、必要な時に再沸騰させましょう。



〈機器の定格消費電力の目安〉 800W(沸騰時)

温水洗浄便座

- 便座保温・温水の設定温度を下げ、不使用時はふたを閉めましょう。



〈機器の定格消費電力の目安〉 貯湯式 500W(使用時)
瞬間式 1,200W(使用時)

洗濯機

- 洗濯機の容量の8割を目安に、まとめて洗いをしましょう。



〈機器の定格消費電力の目安〉 400W

省エネ型機器への買い替えも効果的

電気機器を買い替える時には、省エネラベルの星の数を参考にして、省エネ型機器への買い替えも効果的です。



〈統一省エネラベル〉

国民年金だよ

20歳になったら国民年金

国民年金などの公的年金は、老後の生活を安心して送れるよう、社会全体で高齢者の生活を支え、ご自身が高齢者になったときには次の世代に支えてもらう、いわば仕送りのような仕組み(「社会的扶養」)が必要であるという考えのもとで形成されてきた制度です。すでに20歳になられた方や、これから20歳を迎えられる人も国民年金制度をよく理解し、きちんと国民年金保険料を納めましょう。

国民年金とは国が責任をもって運営する公的年金で、日本に住む20歳から60歳までの全ての人

が加入することになります。
自営業者や学生などは国民年金第1号被保険者に、サラリーマンや公務員はそれぞれ厚生年金や共済年金に加入すると同時に国民年金第2号被保険者に、また第2号被保険者に扶養されている配偶者は国民年金第3号被保険者になります。

国民年金などの公的年金は、やがて

訪れる長い老後の収入を約束してくれる唯一の年金制度で、終身にわたり支給されますので安心です。

また、老後の所得保障だけではなく、病気や怪我で障がいが残った場合には、障害基礎年金が支給され、亡くなられたときには残された家族に遺族基礎年金が支給されるなど、思いがけない人生の「万一」にもサポートしています。しかし、年金制度に加入しなかったり、保険料を納めないでいると、場合によっては年金を受給できないこととなります。

加入手続きは役場の窓口で

20歳の誕生日近くに日本年金機構から、年金加入の申請用紙が送られてきますので、申請用紙と印鑑を持参のうえ、町民生活課で手続きを取るようしてください。

学生納付特例制度があります

学生で収入がないため保険料の納付が困難な場合は、学生納付特例制度があります。この特例を受けると、保険料の納付期限を10年間まで延ばすことができますので、就職してから支払うことができます。また、この手続きは毎年4月に申請

するものですので、忘れずに申請してください。

環境衛生だよ

廃棄物の不法投棄禁止と家電・パソコンのリサイクルへの協力のお願い

廃棄物の投棄は「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」により禁止されています。

当町における廃棄物の不法投棄等の違法行為は、依然として後を絶たない状況にあります。

通常、不法投棄などの違法行為の発覚は、職員によるパトロールや町民からの通報によるものが大半を占めている状況で、今後、益々増える不法投棄等の違法行為の未然防止や拡大防止のため、多くの町民の方からの幅広い情報の提供をお願いします。

なお、自宅敷地内であってもごみの野焼きやごみの埋め立ても不法投棄となりますので、くれぐれもご注意ください。

また、使わなくなった家電製品には再び利用することができる部品など、資源がたくさん含まれていることから、

資源の有効活用とクリーンな環境のために、リサイクルは益々大切になっていきます。

しかし、リサイクルには収集や運搬、処理にお金がかかりますので、使った人も売った人も、皆さんで協力しあうことが必要なのです。

リサイクル家電対象商品

テレビ・冷蔵庫・冷凍庫・洗濯機・エアコン・パソコンなどです。
※廃棄物を不法に投棄した者は次のとおり処罰されることがあります。
5年以下の懲役若しくは1,000万円以下の罰金または科料。

新冠共同墓地の公募について

町で管理しています新冠共同墓地について、現在空き区画があり、1年内にお墓を建立する方で、新冠町に住所を有する方に随時墓地使用許可の受付を行っています。

新冠共同墓地(字西泊津)

7区画(6㎡) 使用料2万円

●問い合わせ先

町民生活課町民生活グループ
☎0146・47・2112

けんこうガイド

予防・改善の第一歩！
特定健診・がん検診 受けてますか？

●問い合わせ先 保健福祉課保健福祉グループ
☎0146・47・2113

今 は元気だから「必要なら病院で検査をするし」と、つい自分には関係ないと思ってしまうがちな健診。でも、それは大きな誤解です。健診は自分の現在の状況を知らせて生活習慣の改善につなげるよいチャンスです。自分の健康管理のため、年に一度は健診を受けましょう。

・それぞれの病気の予防
・動脈硬化の危険因子の有無と判断

健診では、心臓病、脳卒中、糖尿病等の生活習慣病と言われる病気を予防することが出来ます。これらの病気の多くは、早期には自覚症状がないため、症状が出た時には重症ということも少なくありません。まずは健診を受け、ご自分のからだの状態を正しく知ることが大切です。

自覚症状が出てからでは遅い腎不全の予防

脳卒中や心臓病につながる血管の損傷状態を予測

兼特定健診を受けると何がわかるの？

検査内容	わかること	
身体計測	身体の大きさ	
		身長
		体重
		BMI
血圧測定	高血圧	
		収縮期血圧 拡張期血圧
血液検査	動脈硬化の危険因子	
		尿酸値
	脂質異常症	
		中性脂肪
		HDL(善玉)コレステロール
		LDL(悪玉)コレステロール
	糖尿病	
		空腹時血糖
	腎不全	
		HbA1C
貧血		
	尿糖	
尿管の損傷		
	尿たんぱく	
血液検査	腎不全	
		クレアチニン
		GFR
		ヘマトクリット
貧血		
	ヘモグロビン	
心電図	血管の損傷	
眼底検査		

◀◀◀ 集団健診の日程 ▶▶▶

内容	日程	場所
特定健康診査	平成 25 年 2月3日(日) ～ 2月4日(月)	保健センター
胃がん検診		
大腸がん検診		
肺がん検診		
前立腺がん検診		
肝炎ウイルス検査 エキノコックス症検査	平成 25 年 1月12日(土)	保健センター
乳がん検診		
子宮がん検診		

日程が合わないと言う方は、次の医療機関でも受診することができます。

◆新冠町立国民健康保険診療所

☎0146・47・2411

◆静仁会静内病院

☎0146・42・1888

◆北海道勤労者医療協会 厚賀診療所

☎01456・5・2711

◆札幌厚生病院健診センター

☎011・261・5331

※予約が必要となります。詳しくは、直接医療機関へお問い合わせください。

《お知らせ》

今年度、特定健診を受診された方には、新冠町指定ゴミ袋(大10枚入り)を進呈しています。

対象者↓国民健康保険加入者
後期高齢者医療制度加入者

※40～74歳の国民健康保険加入者で、職場などで健診を受診された方は、健診結果を保健福祉課窓口までお持ち頂ければ、ゴミ袋を進呈しますので、是非お持ちください。

■特定健診Q&A

Q 去年受けたから今年はやらないでいいですか？

A 生活習慣病は自覚症状なく進みます。去年の結果に問題がなくても、生活習慣病の危険度が高くなっているかもしれません。年に一度の受診で、変化を確認することが大切です。

Q 通院中なので、受けなくてもいいですか？

A 通院中の方でも、特定健診の対象になります。特定健診は病気になるために、いち早く異常を発見することを目的としています。

病院で行う「早期治療」のための検査とは目的が違いますので、通院中の方も是非受診してください。

介護ワンポイント アドバイス ⑬

家庭内にひそむ危険！

第6回目

《住宅改修をして事故を防止しましょう！》

介護保険の要介護認定で、要支援や要介護と認定された高齢者の場合、住み慣れた家で自立した生活を送るためのサポートのひとつとして、介護保険から「住宅改修費」の支給(20万円を上限とし、かつた費用の1割が自己負担)が受けられます。

その他、町の独自サービスとして、大規模な住宅改修やリフォームに関する補助制度もあります。

事前申し込みが必要となりますので、住宅改修を希望される方は、担当のケアマネージャーや役場保健福祉課までご相談ください。



《介護保険の住宅改修で対象となるもの》

- ・手すりの取り付け
- ・段差の解消
- ・すべりの防止、移動の円滑化などのための床または通路面の材料の変更
- ・引き戸などへの扉の取り替え
- ・和式便器から洋式便器への取替え
- ・その他付帯して必要となる住宅改修

介護のことは、お気軽にご相談ください。
保健福祉グループ 高橋 昌嗣



●保健福祉課保健福祉グループ
☎0146・47・2113 (直通)

お知らせ

Information

静内地区交通安全協会へ入会のお願い!

会費は、協会の運営費に充てるほか、新ひだか町、新冠町に住む方々の日頃の交通安全活動に使われます。

会費は 1500 円です

- ▼活動内容
 - 交通安全運動の推進
 - 各種交通安全教室の開催
 - 交通安全に関する広報・啓発活動
 - 各交通安全協会の支援・助成
 - 交通安全功労者等の表彰
 - 高齢者マーク等の斡旋
- ▼入会された方の特典
 - 免許証入れケース、会員証、夜光反射材、北海道道路地図等を贈呈
 - 優良運転者等の表彰
 - 免許更新手続時の代筆

▼入会手続き
入会手続きは、静内警察署内の交通安全協会窓口で行っておりますので、皆様方のご協力をお願いいたします。

●お問い合わせ先
一般財団法人静内地区交通安全協会
☎ 0146・43・0110 (内線 456)

働いている調理師の皆様へ

調理師法では、調理業務に従事している調理師の方は2年ごとに、12月31日現在の調理従事場所等を届け出なければならないと定められており、今年は届出の必要な年となっています。

▼届出が必要な方
・寄宿舎、学校、病院、事業所、社会福祉施設、介護老人保健施設、矯正施設、その他多数人に飲食物を調理して供与している施設で従事している方
・飲食店営業、魚介類販売業、そうざい製造業に従事している方

▼届出先
社団法人北海道全調理師会新ひだか支部
新ひだか町静内本町3丁目3-4
ホテルサトウ ☎0146・42・0425

▼届出期限
平成25年1月15日まで

○届出用紙は、社団法人北海道全調理師会新ひだか支部と静内保健所に備えてあります。

●お問い合わせ先
静内保健所健康推進課保健予防係
☎0146・42・0251

中皮腫や肺がんなど石綿による疾病の補償・救済

中皮腫や肺がんなどを発症し、それが労働者として石綿ばく露作業に従事していたことが原因であると認められた場合には、労災保険法に基づく各種の労災保険給付や石綿救済法に基づく特別遺族給付金が支給されます。
中皮腫などでお亡くなりになられた方が過去に石綿業務に従事されていた場合には、労災保険給付

等の支給対象となる可能性がありますので、まずはお気軽に最寄りの労働局又は労働基準監督署にご相談ください。

制度のご案内は厚生労働省ホームページでもご覧になれます。

●お問い合わせ先
北海道労働局労災補償部労災補償課
☎ 011・709・2311 (内線 3590)

消防団員の募集

消防団は、市町村の消防機関の一つで、消防団員は普段は別の仕事を持っている非常勤特別職の地方公務員です。

平成24年12月1日現在、町内で131人(うち女性消防団員16人)の消防団員が活躍しています。消防団は、火災や災害発生時の消火活動だけではなく、平常時も地域のために様々な活動をしています。

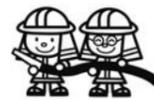
消防団員には、年額報酬や災害活動又は訓練に出動した時に出勤手当などが支給されます。

また、その他の主な待遇には、公務災害補償、退職報償金や被服の貸与、表彰制度があります。

消防団には、会社員、OLや自営業者、主婦など、様々な人が集まって地域の防災のために従事しています。

あなたも是非、消防団に入団してみませんか?

詳しくは、新冠支署までお問い合わせください。



●お問い合わせ先
日高中部消防組合消防署新冠支署
☎ 0146・47・2666

介護老人保健施設等の整備・運営事業者の募集

計画しているのは、介護老人保健施設(定員70床)・小規模多機能型居宅介護(登録定員20名)認知症対応型共同生活介護(1ユニット9人)

それぞれ平成26年度中に開設することが条件です。

▼募集要項の配布
平成25年1月15日～2月28日

▼応募書類受付期間
平成25年2月21日～3月15日

▼業者決定
審査を経て6月中旬頃決定する予定です。

●お問い合わせ先
日高中部広域連合事務局
☎0146・42・5103

平成25・26年度競争入札参加資格審査申請受付

新冠町の競争入札へ参加を希望される業者は、申請が必要になりますので、次の期間に必ず申請を行ってください。

詳細については、町ホームページまたは担当課へ問い合わせください。

▼受付期間
平成25年1月15日～2月15日

●お問い合わせ先
▽物品購入等・業務委託に関する申請
財務課財政グループ
☎ 0146・47・2114

▽建設工事に関する申請
建設水道課建設・管理グループ
☎ 0146・47・2518

ひだか弁護士相談センター

無料
予約

●受付時間
午前10時～午後4時

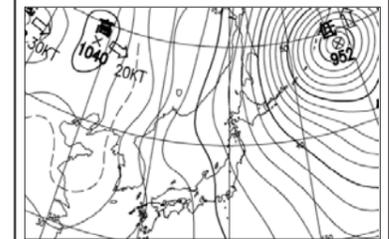
●お問い合わせ先
ひだか弁護士相談センター
☎ 0146・42・8373

1月	
7日(月)	9日(水)
16日(水)	21日(月)
23日(水)	28日(月)
30日(水)	
2月	
4日(月)	6日(水)

防災メモシリーズ～大雪～

胆振・日高地方で大雪になるのは、ほとんどが発達した低気圧が南海上を通過する場合で、広い範囲に雪が降り続きます。

大雪では交通関係への影響が大きく、強い風を伴う時はふぶきや吹き溜まりで通行不能になる場合があります。雪の積もり方は地域差が大きく、積もる場所の変化も大きいので、細かい予想はできません。大雪や暴風雪が予想される場合は不要な外出を控え、なるべく広い道を通る、大雪のあとは屋根の雪下ろし作業での転落や落雪などの事故に注意する必要があります。



●お問い合わせ先
室蘭地方気象台
☎ 0143・22・4249

ご寄付ありがとうございます

ございました(敬称略)

●ふるさと納税(寄附金)

- ☆井田 昌己 (50,000円)
- ☆松本 庫子 (50,000円)
- ☆岩崎 孝 (100,000円)

●あいあい荘に役立ててと

- ☆浅野 光雄 (南瓜14個、大根15本)

●特別養護老人ホーム「恵寿荘」に役立ててと

- ☆細野 八重子 (おむつ1箱)
- ☆高橋 満郎 (じゃが芋10kg、大根94kg、大根菜3kg、長葱42kg、白菜60kg、ごぼう9.3kg)
- ☆町田 勝雄 (白菜35kg、大根70kg)
- ☆畑中 与治 (古布1箱)
- ☆町田 登 (古布2袋)
- ☆葛野 進 (古布4箱、紙おむつ1袋)
- ☆斉藤 高光 (古布2箱)
- ☆ほろしりの里 (カット布6束)
- ☆浅野 ノブ (大根40kg、南瓜50kg)
- ☆ボランティアグループちよぼら (カット布3袋)
- ☆新冠町稲作振興会 (米60kg)
- ☆小泉 俊治 (南瓜20kg)
- ☆高月 カツエ (白菜44kg、ほうれん草4.6kg)

新冠町社会福祉協議会へ

▼福祉事業に役立ててと

- ☆宅石 忠則 (古布1袋)
- ☆谷垣 節子 (古布2袋)
- ☆JAにいかっぶ女性部 (古布8箱、古切手1袋)
- ☆たんぼの会 (古布2袋、古切手1袋)
- ☆坂之上 律子 (古布1箱)
- ☆新冠陶芸サークル (50,000円)
- ☆七戸 久江 (20,000円)
- ☆細野 八重子 (669円)

▼香典返しに代えて

- ☆服部 光雄 (30,000円)
- ☆畠山 次保 (30,000円)
- ☆湊 昌行 (30,000円)

あなたの町のカー & ライフサポーター!!

BRIDGESTONE カーケア&タイヤショップ

SUZUKI ARENA スズキアリーナ新冠

新冠郡新冠町中央町5-28 TEL. (47) 2820

ココロも満タンに

コスモ石油

新和SS (47) 5011 新冠SS (47) 3830

株式会社 伊藤商会

ひだかひまわり基金法律事務所

弁護士 秋元 忠史 (札幌弁護士会所属)

* 借金・クレジットの返済 * 多重債務 * 交通事故 * 離婚
* 相続・遺言 * 家賃滞納・不動産 * 悪徳商法 など

借金・交通事故については、初回相談無料です。 ☎ (0146) 43-1206
日高郡新ひだか町静内御幸町 3-1-78-2 階 (ウェリントンホテル向かい)

OA・文具・家具・カーテン

株式会社 リパティアーはしもと

TEL 0146-45-7021
FAX 0146-45-7022
新冠町字北星町2-61
※役場の目の前!!

フライダルフラワー ★ スタンド花 ★ アレンジメント

フラワーつつみ

TEL 0146-47-4878
FAX 0146-47-4879
新冠町字東町 19-18
アレンジ教室開催中!

謹賀新年

町民の皆様方のあたたかい絆から
未来への明るい福祉ネットワークづくりを
すすめましょ

平成二十五年 元旦

社会福祉法人 新冠ほくと園
理事長 前山 佳弘
他 役員一同

あなたの
悩みに

相談予約ダイヤル

0146-42-8373

平日 10:00～16:00(12:00～13:00を除く)

札幌弁護士会 ひだか弁護士相談センター



問い合わせ先
社会教育課 図書プラザ
☎ 0146・45・7777

今月の一冊



定年後の勉強法
和田 秀樹 著 出版：筑摩書房

定年後の勉強法で重視されるのは、知識のインプットではなくアウトプット。
新たな人や知識に触れて思考していけば、老化を防ぎ、充実して生きることが可能となる。記憶術、思考力など、その具体的な方法論に迫る一冊。

アニマル号 (移動図書館車) 運行日程《1月分》

11日	15:30 ~ 15:50 16:00 ~ 16:30 16:35 ~ 16:50	にこにこクラブ 認定こども園・レ・ミ あいあい荘
23日	12:45 ~ 13:10	新冠中学校
24日	10:10 ~ 10:30 10:45 ~ 11:00	朝日小学校 新冠こたがわ学園
25日	10:45 ~ 11:00 15:05 ~ 15:25 15:30 ~ 15:50 16:00 ~ 16:30 16:35 ~ 16:50	太陽郵便局 新冠小学校 にこにこクラブ 認定こども園・レ・ミ あいあい荘
29日	10:10 ~ 10:30	朝日小学校
31日	10:10 ~ 10:30 11:00 ~ 11:20	朝日小学校 おうらの郷

●図書プラザイベントカレンダー

日時	事業名	場所
1月22日(火) 10:30 ~	あかちゃん絵本の読み聞かせ	図書プラザ
1月26日(土) 13:30 ~	びっくり箱のおはなし会	おはなしのへや

冬のお楽しみ会のが開催されました

12月8日(土)に、読み聞かせの会びっくり箱主催の冬のお楽しみ会が、レ・コード館シアターで開催されました。

大型紙芝居やブラックパネルシアター・人形劇などさまざまなプログラムを披露し、会場いっぱいの親子と一緒に、音楽や唄や手遊びを交えながら盛り上がりしました。

別れ際にはピエロも登場し、子どもたちは最後まで大喜びの会となりました。



「新着ガイド」

ビジュアル世界史 1000人 上・下	上野 浩子
リーダーを目指す人の心得	コリン・パウエル
北海道温泉大図鑑	小野寺 淳子
ママじゃらん北海道 2012-2013 秋冬	
わかりやすい借家	吉田 杉明
なぜ日本経済は世界最強と言われるのか	ぐっちーさん
ちょっと早めの老い支度	岸本 葉子
男の子 育てにくい子ほどよく伸びる	おおた としまさ
伸び続ける子が育つお母さんの習慣	高濱 正伸
北海道の石	戸苅 賢二
身のまわりのモノの技術	涌井 良幸
東電福島原発事故 総理大臣として考えたこと	菅 直人
増やす男と、捨てない女の片づけ術	中山 真由美
日本のリアル	養老 孟司
3ステップで、しっかり儲かる! ネット輸入&販売	森 治男
光圀伝	冲方 丁

予約・リクエストサービスをご利用ください

読みたい本が貸出中の場合は、次の貸出順番の予約をすることができます。

また、読みたい本が図書プラザにない場合または他図書館の本を読みたい場合は、リクエストとして受け付けております。

希望の場合は、どうぞお気軽にカウンターへお申し出ください。

お電話・ファックスでも申込可能です。

(ご予約に関しては、事前登録の上、インターネットからもご利用できます。)



～役場からのお知らせ～

niikappu town office information

冬期間の通行止め

次の町道及び林道の6路線は、冬期間の危険防止のため通行止めをしています。

しばらくの間、ご不便をおかけしますがご協力願います。

▼通行止めの路線

- ①岩清水新冠ダム線
(泉の大森さん地先から新冠ダムに至る路線)
- ②大富東泊津線
(大富の宮下さん地先から東泊津の赤坂さん地先に至る路線)
- ③美宇東川線
(美宇の新田さん地先から東川2に至る路線)
- ④元神部町有牧野関戸線
(町有牧野管理事務所から東川2に至る路線)
- ⑤大狩部町田金井線
(大狩部の渋谷さん地先から節婦町の川島さん地先に至る路線)
- ⑥大規模林道平取えりも線
(新栄の上井さん地先から新ひだか町に至る路線)

▼通行止めの期間

降雪時から春先の通行の安全を確認した日まで。(岩清水新冠ダム線は11月30日より通行止め)

●問い合わせ先

建設水道課建設・管理グループ ☎ 0146・47・2518
産業課水産林務・商工観光・労政グループ ☎ 0146・47・2110

公共施設等の年末年始のお休み

●12月29日～1月6日

役場(1月4日は10時～15時まで町民生活課窓口で住民票等の発行業務を行います)、国保診療所(一般診療は休診ですが、診療を希望される方は電話連絡(☎0146・47・2411)の上、ご来所ください)、動物の火葬業務、商工会、社会福祉協議会。

●12月30日～1月5日

レ・コード館、町民センター、スポーツセンター、青年の家、青少年会館。

●12月30日～1月6日

子育て支援センター、デイサービスセンター(1月3日は開所しますが、通常開所は7日から)

●12月30日～1月7日

郷土資料館

●12月31日～1月6日

新冠・節婦老人憩の家

●12月31日～1月3日

ゴミの収集運搬業務

●12月26日～1月7日

ホロシリ乗馬クラブ

●12月30日～1月3日

道の駅売店 ※トイレは24時間利用できます。

●町道の除雪が必要などき

役場へご連絡ください。警備員が常駐し、担当者や除雪委託業者へ連絡をとり業務を行います。

●水道修理等が必要などき

12月29日～1月6日の間に水道の凍結・漏水等がありましたら、次の指定店に連絡してください。

・12月29日～12月30日

(有坂森設備 ☎ 0146・47・3584)

・12月31日～1月1日

(株道南 ☎ 0146・42・3198)

・1月2日～1月3日

(有島山設備 ☎ 0146・47・3466)

・1月4日～1月6日

(株長嶺設備工業新冠支店 ☎ 0146・47・4462)

●新冠温泉「レ・コードの湯」

通常営業しています。

●健康推進バス

通常運行しています。

●金融機関等

新冠郵便局

窓口 12月29日～1月3日

ATM 1月1日～1月3日

※12月31日のATMの営業は9時～17時

苫小牧信用金庫新冠支店

窓口・ATM 12月29日～1月3日

新冠町農業協同組合

窓口 12月29日13時～1月6日

ATM 12月29日14時～1月4日

ひだか漁業協同組合新冠支所

窓口・ATM 12月29日13時～1月6日

●ガソリンスタンド

伊藤商会(新冠・新和給油所)

12月31日12時～1月4日

岩倉商事(新冠営業所)

12月31日15時～1月1日

(1月2日・3日は8時40分～17時30分まで営業)

中山石油(株)

12月31日14時～1月3日

(1月4日～10日は8時～18時まで営業)

J Aにいかっぷスタンド

12月31日13時～1月3日

(1月4日～6日は8時～17時まで営業)

横山石油

12月31日15時～1月2日

(1月3日は9時～17時まで営業)

2012 あんなこと



1月 新冠町成人式に58人が出席し新成人として新たな一歩を踏み出しました。



3月 ネイチャーズクラブの10周年記念が行われ120人を超える方々が集まりました。



4月 黒毛和牛の生産・経営の核となる「新冠町和牛センター」が稼働しました。



5月 新冠町産駒としては18年振りに日本ダービーを制覇したディープブリランテ号。

● 1月

- 1日 氷川神社境内で新年恒例の「隆盛みこし」が行われる
- 8日 新冠町教育賞・教育奨励賞の表彰式が行われ3名・2団体が表彰される
- 8日 新冠町成人式が行われ58人が出席し新成人の門出を祝う
- 29日 第24回昭和新冠山雪合戦日高地区予選大会が行われる

● 2月

- 6日 川村孝一さん・吾田茂年さんに北海道社会貢献賞（交通安全実践者）が贈られる
- 10日 レ・コード館で少年国内研修交流事業報告会が行われる
- 29日 「罷の森」に日高管内教育実践表彰が贈られる

● 3月

- 10日 レ・コード館でネイチャーズクラブの10周年記念事業が行われる
- 12日 名須川建材より断熱材300枚が町に寄贈される
- 20日 新冠町酪農振興会が原発事故被災地の酪農家に牧草149ロールを送る

● 4月

- 2日 新冠建設協会による市街地道路のボランティア清掃が行われる
- 11日 新冠町和牛センターが稼働する
- 29日 第145回天皇賞（春）でビートブラック号が優勝を飾る

● 5月

- 21日 大狩部第2自治会の婦人部と老人会の皆さんがボランティアで特別養護老人ホーム恵寿荘の花壇に花を植える
- 21日 新冠町郷土資料館で部分（金環）日食の観察会が行われる
- 27日 第79回東京優駿（日本ダービー）でディープブリランテ号が優勝を飾る
- 31日 ニイカップクイーン号が道営競馬にデビューし初戦を圧勝で飾る

● 6月

- 1日 徳田貢さんに旭日双光章が贈られる
- 4日 町内の3事業所に対して消防団協力事業所表示証が交付される
- 8日 にいかっぴーマンの共同選果が開始される
- 8日 松平峰雄さんに厚生労働大臣表彰が贈られる

こんなこと

2012年広報「にいかっぴー」からこの1年を振り返ってみました。

● 7月

- 25日 大津波に備え沿岸部の避難所8か所に標高を表示した津波避難所看板が設置される
- 30日 日高軽種馬共同育成公社に800メートルの坂路馬場が新設される

● 8月

- 5日 町より細川トキノさんに長寿祝金が贈られる
- 21日 町より谷口みささんに長寿祝金が贈られる
- 24日 道の駅に災害情報表示型自動販売機が設置される

● 9月

- 6日 村上美知子さん・安田としさん・寺田トミエさん・石田正胤さんに北海道社会福祉協議会長表彰が贈られる
- 19日 新冠町自治会長等永年勤続表彰式が行われ12名の方が表彰される
- 25日 町より葛野イトさんに長寿祝金が贈られる
- 26日 伊藤毅一さんに高齢者叙勲として旭日単光章が贈られる

● 10月

- 2日 新冠町交通事故死ゼロ1000日達成の伝達式が行われ新冠町交通安全推進委員会に顕彰が贈られる
- 3日 町より佐々木ツルさんに長寿祝金が贈られる
- 3日 新冠中学校野球部員が小竹町長を訪れ第4回全日本少年春季軟式野球北海道大会への出場を報告する
- 6日 フリーカメラマン市川潔氏の写真展が「太陽の森ディマシオ美術館」で開催される
- 18日 杉本貢氏が教育長に就任する
- 31日 一般財団法人北海道電気保安協会との間で災害時の電気設備復旧に関する協定が結ばれる

● 11月

- 3日 平成24年度新冠町功労賞贈呈式で5名の方が表彰される
- 11日 第37回エリザベス女王杯でレインボーダリア号が優勝を飾る
- 13日 海馬澤和子さん、小岩清さん、北上鉄夫さん、遠藤晃さんに日高振興局長表彰が贈られる
- 22日 新冠町稲作振興会が特別養護老人ホーム恵寿荘に新米60kgを贈る
- 29日 五嶋日出さんがみついし牛枝肉共励会で最優秀賞に輝く

● 12月

- 3日 町田勝雄さんに藍綬褒章が贈られる
- 8日 ど・こ〜れ新冠の第15回定期公演が行われる



7月 強い馬づくりに向け育成公社に全長800m高低差25mの坂路馬場が完成しました。



9月 市街地住民がより早く高台へ避難できるように避難階段が増設されました。



11月 永年にわたり町の発展に多大の貢献をされた方5名が表彰されました。



11月 五嶋日出さんがみついし牛枝肉共励会で最高位となる最優秀賞を受賞しました。

キラリと光る レ・コードなまち

○団体・サークル紹介○

今月号は、日本人の「もてなし」と「しつらえ」の原点、茶道活動を行っている「新冠茶道サークル」を紹介します。

【プロフィール】

茶道は、戦後新しく生まれた婦人会会員の熱心な要望で、昭和33年の公民館講座の一つとして始められました。その終了後にさらに続けたいとの希望により結成されたのが「新冠茶道サークル」です。(続新冠町史より)

茶道とは、伝統的な様式にのっとりて客人に抹茶をふるまうことで「茶の湯」とも言います。

茶道は、お茶を入れて飲むことを楽しむだけでなく、生きていく上での目的や考え方、そして茶道具や茶室に飾る美術品など、広い分野にまたがる総合芸術として発展しました。

新冠茶道サークルは茶道を通して、礼儀・作法を学ぶこと、会員同士の親睦を図ることを目的に活動しており、「もてなす心」と「出会い」を大切にす千利休の教えを基本としています。

通常の活動としては、月2回の稽古をレ・コード館和室で行っているほか、年1回の町民文化祭では来場者にお茶をもてなしており、年々立ち寄る人も増えてきています。

現在は、会員6名と少ない状況が続いているので、新たな入会者を心待ちにしています。



【活動内容】

活動時間:毎月2回(第2と第4火曜日)
午後1時から午後3時まで

場 所:レ・コード館 和室

【募集内容】

お茶が好きな方は是非一度稽古に参加してみてください。年齢を問わずどなたでも入会することができます。

とても和やかな雰囲気での癒しにもなりますよ♪ 初心者の方でも山藤先生が一から丁寧に指導してくれるので全く心配はいりません。たくさんの方の入会をお待ちしております。

詳しくは事務局(☎0146・47・3602 藤原悦子)までお問い合わせください。

小竹町長の動静 & まちのできごと

11月 ●は町長出席

- 3日、平成24年度新冠町功労賞贈呈式
- 7日、農水省競馬監督長との意見交換会(浦河町)
- 13日、庁内会議、日高振興局長表彰(保健福祉関係)表彰伝達
- 14日、北海道国保診療施設開設者協議会役員会議・研修会(札幌市)
- 20日、日高総合開発期成会要請活動、日高管内町長会議(東京都)
- 21日、全国町村長大会(東京都)
- 22日、全国市町村水産業振興対策協議

- 会水産業振興・漁村活性化推進大会、国保制度改善強化全国大会及び国会議員陳情(東京都)
- 25日、北海道アイヌ協会日高地区懇談会
- 27日、社会文教常任委員会
- 28日、連合新冠定期大会
- 29日、安全・安心の道づくりを求める全国大会(東京都)
- 29日、総務産業常任委員会、みついし牛枝肉共励会表彰式
- 30日、軽種馬振興公社理事会(日高町)

人の
うごき
(平成24年11月末現在)

人口	5,748人(前月比)	- 12人
男	2,781人(前月比)	- 6人
女	2,967人(前月比)	- 6人
世帯	2,646世帯(前月比)	- 12世帯
外国人	27人	世帯 52人